**「市長が語る！－いまの盛岡、未来の盛岡－」（玉山会場）概要**

日　時　　令和８年９月 29 日（火）午後６時 30 分～午後８時 10 分
場　所　　渋民公民館　大会議室
参加者数　　31 人

令和８年９月 29 日、「市長が語る！－いまの盛岡、未来の盛岡－」（玉山会場）を開催し、市政運営やまちづくりについて幅広いご意見をいただきました。参加者の主なご意見と、それに対する市長の発言を紹介します。

ホームページ掲載向けに、参加者の発言をテーマごとに整理し、それに対応する市長の発言を対比させた要約です。個人名は掲載せず、参加者の意見としてまとめています。

## 内容

１玉山地域の活性化と人口減少対策.....1
２子育て支援と保育人材確保.....2
３自治会活動と地域コミュニティ.....2
４財政運営と自主財源の確保.....2
５観光振興と地域資源の活用.....3
６デジタル化と高齢者支援.....3
７歴史文化の継承.....3
８高齢者の生きがいづくりと移住促進.....4
９総括.....4
参加した方の意見・感想.....4

## １玉山地域の活性化と人口減少対策

■参加者の意見
・玉山地域の魅力を市全体にもっと発信してほしい。
・若者や女性の定住促進に加え、外国人材の受入れも重要ではないか。
・都南地域では宅地開発が進んでいる一方、玉山地域への重点的な支援や開発促進が必要ではないか。
・保育士不足への対応や保育士への直接支援を充実させてほしい。
■市長の発言

・玉山地域は中核市移行の歴史的経緯もあり、市として重要な地域と考えている。
・工業団地整備や企業誘致には時間を要するが、雇用創出につながる取組を進めている。
・外国人住民は増加傾向にあり、多文化共生を図りながら受入れを進めていく。
・移住相談も増えており、玉山地域の魅力発信を強化していきたい。

## 2 子育て支援と保育人材確保

■参加者の意見
・こども相談室の取組を引き続き充実させてほしい。
・保育士不足が深刻であり、家賃補助や奨学金返還支援などを継続してほしい。
・子どもを支える人材確保のため、現在の支援制度を維持してほしい。
■市長の発言
・子育て支援は市政の重要な柱として継続して取り組む。
・若者の就職動向を分析し、人材流出対策を検討している。
・一度市外に出ても将来盛岡へ戻ってこられる環境づくりを進めていく。
・限られた財源の中で優先順位を見極めながら施策を充実させたい。

## 3 自治会活動と地域コミュニティ

■参加者の意見
・自治会は地域のために努力しているが、人手不足や財政面の課題が大きい。
・行政に任せるだけでなく、住民と行政が協力しながら地域課題を解決する仕組みが必要である。
■市長の発言
・自治会の担い手不足は市の重要課題の一つと認識している。
・地域と行政が協力してまちづくりを進める考え方は非常に重要である。
・地域住民が主体的に取り組む活動を支援しながら、より効率的な仕組みを検討していく。

## 4 財政運営と自主財源の確保

■参加者の意見
・宿泊税やふるさと納税など自主財源の確保は重要な取組である。
・財政状況を踏まえながら、地域課題の解決に活用してほしい。
■市長の発言
・市の財政は改善傾向にあるが、依然として厳しい状況である。

・ふるさと納税や宿泊税の活用により、自主的に使える財源の確保を進めている。
・社会保障費の増加が続く中でも、将来世代を見据えた持続可能な財政運営に取り組む。

## 5 観光振興と地域資源の活用

■参加者の意見
・盛岡は歴史や文化、自然に恵まれた観光資源を有している。
・手づくり村やつなぎ温泉など既存観光施設の魅力向上に取り組んでほしい。
・インバウンド誘客の方向性を明確にしてほしい。
■市長の発言
・宿泊税を活用し、観光振興や情報発信を強化する。
・新しい施設整備だけではなく、既存の観光資源や歴史・文化資産の価値向上を重視する。
・タイ、韓国、台湾を重点市場として誘客を進める。
・民間事業者や地域住民と連携した観光振興を進めていく。

## 6 デジタル化と高齢者支援

■参加者の意見
・公民館などへの Wi-Fi 整備を進めてほしい。
・高齢者がデジタル社会から取り残されないよう支援が必要である。
・スマートフォンやオンラインサービスの活用支援を充実してほしい。
■市長の発言
・デジタル化は今後も推進していく必要がある。
・一方で、高齢者などデジタル機器の活用が難しい方への対面支援を継続する。
・デジタル化と人による支援の両立を図りながら行政サービスを提供していく。

## 7 歴史文化の継承

■参加者の意見
・旧渋民小学校など地域の歴史的建造物の保存・修繕を進めてほしい。
■市長の発言
・歴史的建造物や文化財の保全は重要な課題である。
・優先順位を付けながら計画的に修繕・保存を進めていく。

## ８高齢者の生きがいづくりと移住促進

■参加者の意見
・高齢者が地域で元気に活動できる環境づくりを進めてほしい。
・玉山地域の涼しい気候などの特色を生かし、移住者を増やす取組を進めてほしい。
■市長の発言
・高齢者が活躍できる地域づくりを重視している。
・玉山地域を含む盛岡の魅力を発信し、移住促進につなげていきたい。
・地域の特色を生かしたまちづくりを進めていく。

## ９総括

人口減少対策は市政運営の最重要課題の一つ。地域の魅力向上や自主財源の確保、子育て支援、観光振興などを進め、市民とともに持続可能なまちづくりに取り組んでいく。

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

## 参加した方の意見・感想

■日時・会場設定について
・会場内を椅子だけとし市長と向かい合うスタイルは、形式的でなく意見が出しやすく良かった。
・日時は妥当であり、これ以上早くても遅くても無理だと思う。駐車場も余裕があって良いと思う。
■市政運営の説明に使用した冊子について
・記載している項目は多岐に渡っているが、各項目の内容が箇条書きで分かりやすい。
・市が取り組みたいことが理解できた。
・字がもう少し大きいと良いと感じた。
・具体的な内容が少ないと感じた。
■懇談会の内容等について
・市長の説明で市の重点取組が理解できた。
・民間との違いを例に挙げながらの説明であったため、理解しやすかった。
・非常に有意義。今後も続けてほしい。
・参加者が少ないと感じたが、その分、参加者との意見交換ができたと思った。
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~